

一般社団法人 大学女性協会茨城支部のご紹介



◆活動内容を教えてください。

女子高等教育の推進・女性の地位向上・国際理解と親善を目標として、学部学生・院生・若手女性科学研究者などに奨学金の贈呈をしています。今日の問題について調査研究し、報告書を作成して行政に提言したり、地域に啓発活動をしています。

スイスのジュネーブを拠点とする国際大学女性連盟（IFUW）という世界組織もできており、加盟国持ち回りで開催されるIFUW総会への参加や国連会議への参加・協力などをしております。女性の貧困や開発教育などの問題にも積極的に発信しています。

直近では、2010年から3年かけて「ジェンダーの視点から家庭科教育を考える」をテーマに本部と協働事業として県内高等学校11校の生徒たちの意識調査をしました。その際に、県内の4年生大学4校に在籍する大学生に「大学生の恋人との交際および男女平等意識に関する調査」をしました。2014年には、県女性青少年課のご配慮で400名にのぼる若手家庭科教員や県職員の方々を対象に調査結果を報告させていただきました。

◆調査データをいかした様々な活動を通して、実感されていることを教えてください。

男女平等意識の中で育った若者たちですが、概念としての男女平等意識は定着しつつあるものの、自分自身の現実的な問題では、家事分担意識や職業希望などが男女役割分業意識の中で固定化が依然として続いていることがアンケート調査からわかりました。家庭や学校教育の中で、更なる男女平等教育の必要性を実感します。

大学女性協会茨城支部総会の様子▶



◆国際的活動や調査データ等からみえる、男女共同参画の現状および実現についてご意見をお聞かせください。

世界では貧困や性差別によって、教育の機会すら奪われている女兒と女性が今なお多くいます。パキスタンのマララさんの襲撃事件は象徴的です。我が国においては、男女雇用機会均等法が施行されて30年、女性の社会的進出も図られてきましたが、給料や管理職の面では未だ改善されておりません。男性と比べた女性の給与は、25年前の約60%から約70%へと縮まったものの、未だに7割の水準のままです。これは欧米諸国の80~90%から比較しても低い水準です。

労働人口減少が危惧される我が国では、女性と年齢を差別しない雇用を図り、個々の能力や年齢に相應しい多様な働き方を推進することが、男性の過労や自殺を防ぐ事にもなります。男性の幸福度が女性よりも低いという調査結果が男女共同参画の白書で報告されました。女性が輝く社会は、実は男性にとっても輝く幸福な社会の実現になると確信しています。

◆今後の活動への想い、メッセージをお願いします。

我が国の将来を担う若い人々への啓発活動をしていきたいと考えています。今年もまた、茨城大学のゲストティチャーとして「日々の幸せのために〜ワーク・ライフ・バランスを考える」と題して3回の連続出前講座を実施します。

ジェンダー意識に捉われることなく、多様性社会に生きる男女が、人生のパートナーとして、自分らしく幸せに輝いていける社会を目指して、大学女性協会茨城支部チームとして講座を実施し、その結果を報告書としてまとめていきます。

茨城大学出前講座の様子▶



【大学女性協会茨城支部】に関するお問い合わせは

〒310-0836 TEL029-248-0637 水戸市元吉田町 214-67 支部長 加藤 光子

第7回男女共同参画チャレンジ支援セミナー

平成27年3月20日(金) 13:00～15:30

いざというときのための 介護・防災講座



ストレッチの
のびのび



車椅子の操作方法



ホットタオルの作り方



風呂敷がリュックに！



雨具を使った
着替え方

セミナーの様子



パジャマの着衣方法



タオルケットがガウンに！



リュック+ガウン

【講師】日本赤十字社 茨城県支部
健康生活支援講習指導員 大和田 信子 さん
後藤 とも子 さん

日本赤十字社茨城県支部より大和田信子さん、後藤とも子さんを講師にお迎えし、介護と防災をテーマに、いざというときに必要な知識や技術について、講義や実践を交え、大変わかりやすく教えていただきました。

介護については、介助者に対するベッドからの寝返りや起き上がり動作のコツ、パジャマの着せ方、車椅子の操作方法を学び、防災については、風呂敷でリュックを作り、タオルケットを用いたガウンの着衣体験を行いました。ホットタオルの作り方や雨具を用いた着替え方、エコノミー症候群対策における体のストレッチ法等、避難所で実際に役立つ情報を教えていただき、大変勉強になりました。

介護や防災において、備えや心構えを持つことの大切さを改めて実感したすばらしいセミナーとなりました。

参加者の感想 ・楽しみながら学ぶことができて良かった。
・自分が介助を受ける身になることで、介護される人へ心遣いができるようになりたいと思った。

平成27年度男女共同参画関係相談員等会議

平成27年6月17日(水) 13:00～15:30

相談に活かす離婚手続き、 養育費の算定、面会交流の 持ち方等について



【講師】養育費相談支援センター主任相談員、
元家庭裁判所調査官 渡辺 浩子さん

養育費相談支援センターより、元家庭裁判所調査官でもある渡辺浩子氏をお迎えし、各市町村の男女共同参画関係相談員等を対象とした「平成27年度男女共同参画関係相談員等会議」を開催いたしました。

離婚の際の取り決めについて、親権者、養育費、面会交流、財産分与、慰謝料、年金分割についてお話を頂き、子供にとっての経済的支援が養育費であり、心の支援は面会交流であると話され、「離婚をしても、子供にとって、父母は他人ではない。子供の利益を一番に考えることが大切。」という言葉に胸が打たれました。センター内に面会交流支援を行う第三者機関もあり、利用も多いとのことでした。最後に、法的な知識よりも、心に寄り添うことの大切さをお話し頂き、改めて相談員としての役割を実感した有意義な講義となりました。

後半は、各市町村の相談業務について意見交換を行いました。今後も連携を深めて参りたいと思います。



講義中の様子



相談員の発表

働く女性のためのキャリア相談を開設しました。

働く女性を対象に、キャリア形成や働き方について、お仕事やライフイベント（結婚・妊娠・子育て等）の両立について、キャリアに関する相談をお受けいたします。

相談とまではいなくても、ちょっと聞きたいことや聴いてもらいたいことなどでも、お気軽にご連絡ください。専門のキャリア相談員があなたのこれからについて一緒に考えます。

※相談者の内容は厳守いたします。

【ご相談内容例】

- ・職場での人間関係が上手くいかない
- ・後輩がなかなか育たない
- ・職場で仕事を続けられるか不安
- ・キャリアアップしたいけど方法がわからない
- ・今の仕事にやりがいを感じられない

ご相談は…

電話：029-233-3982

面談：女性プラザ男女共同参画支援室
(要予約)

Eメール：josei3@pref.ibaraki.lg.jp

相談日時：月曜日から金曜日(木曜を除く)
9:00~17:00

※ 土曜日・日曜日・祝日・年末年始
(12/29~1/3)はお休みです。



お気軽に
ご相談ください♪

復職支援のマニュアル&テキストを作成しました。

職場における女性の活躍のためには、出産・子育て期において、女性が仕事と家庭を両立し、継続就業できる職場環境づくりが重要となり、また、企業における育児休業取得者の復職支援の取組を充実させ、出産・子育てによる離職を減少させる必要があります。

そこで、県では企業・事業者等に向け、育児休業取得者の復職支援を実践するための手引書・指導書としてご活用いただける「復職支援セミナー研修マニュアル」「復職支援セミナー研修テキスト」を作成しました。

本書では、モデル事業や先進的な取組事例等が掲載されており、育児休業取得者の円滑な復職を図るため、企業・事業者等に活用していただけるように働きかけています。

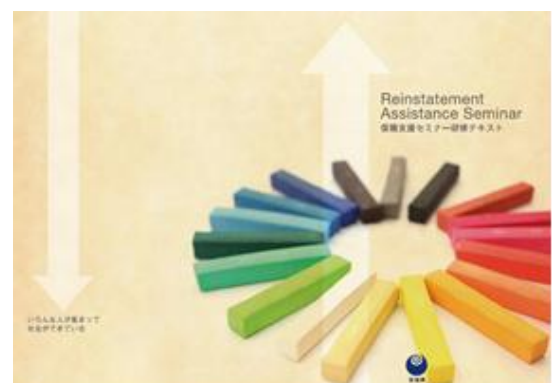
《資料のダウンロードはこちらから》

<http://www.pref.ibaraki.jp/>

bugai/josei/danjo/fukusyoku.html



復職支援セミナー研修マニュアル



復職支援セミナー研修テキスト

法律相談



- ◆ 第2金曜日 13:00~16:00
(1人につき30分)
- ◆ 女性弁護士による面接相談(予約制)

普段抱えている困りごとはありませんか？
当支援室では、無料の法律相談を行っております。離婚、借金、交通事故、相続など…女性の弁護士が様々な困りごとにお答えします。日頃、抱えているトラブルなどございましたら、お気軽にご相談ください。

毎月、第2金曜日の開催となり、前日14時までに、お電話にてご予約をお願いいたします。

おしゃべりサロン



- ◆ 第1金曜日 10:00~12:00
- ◆ 定員10名 (先着順受付、予約制)

最近、家族や友人とゆっくり会話をしていますか？

おしゃべりサロンは、家族・子育て・人づきあい・仕事などについて、日頃感じていることや悩み事などを参加者同士で一緒に話し合う交流・情報交換の場です。

金曜の昼間のひとときを、くつろぎながら集まった者同士、互いに思いを語り合い、一緒に新しい可能性を切り開いていきましょう！

参加ご希望の方は、電話かFAXにて2日前までにお申し込みください。

facebook



茨城県女性青少年課男女共同参画グループでは、facebook ページを開設いたしました。当支援室のセミナー情報なども随時アップされ、最新情報を配信しております！「ハーモニーいばらき」で検索していただき、ぜひ「いいね！」をお待ちしております♪

発行・お問合せ先

茨城県知事公室女性青少年課
女性プラザ男女共同参画支援室
〒310-0011 水戸市三の丸1-7-41
電話 029(233)3982
FAX 029(233)1330
URL <http://www.pref.ibaraki.jp/bugai/josei/danjo/challenge/index.html>



- 水戸駅から日立方面に向かって徒歩10分
- 車でお越しの方は三の丸庁舎(旧県庁舎)の駐車場をご利用ください。

女性プラザ男女共同参画支援室 **検索**

ホームページはこちらから検索！